

今の時旬

平成14年7月3日

教祖120年祭がいよいよこの10月大祭に正式にご発表になる。

大教会創立110周年記念祭は来年4月6日につとめられる

「陽気ぐらしをしましょう」と言っても説得力に欠ける。

実動あるのみと言われていきます。

牛乳を毎日飲んでいる人よりも、それを配達している人の方が健康だ。 能書きよりも、滋養よりも、行動！ にをいがけ、おたすけの話がいくら上手に出来ても知識がいくらあっても行動が無いと何もならない。

「子ども嘆くな来た道じゃ。年寄り笑うな行く道じゃ」

ボケるとはどんなことなのか？

90歳になるとボケてもおかしくない状態。70歳ぐらいまではボケなくても80歳になるとボケやすい。如何に80歳代を生きるかだと。

老人性痴呆症、アルツハイマーのボケがある。

老人になって少しづつ進んで行くもの

病気が原因でボケるもの。

ポックリ寺へ参拝して、ポックリ死にたいものじゃのお。

ある町内の老人会が企画して、マイクロバスでポックリ寺へ参拝した。

なんと、その年にその参拝した人の中から3人がポックリと死んでしまった。こりゃ靈験あらたかなお寺じゃと言って、翌年もその町内でポックリ寺へのツアーを企画して募集したところ、誰も応募が無かった。

どんな人がボケやすいか？

無口、無愛想、冗談も言わない人。

淋しい人。

周りにたくさん人はいても荒野のひとりぼっちの人

40過ぎの息子と同居してる母親。

こんな夫と旅行したくない。

「女は死ぬまで女、男も死ぬまで男」愛する、愛される人生は惚けない。

浮気は惚けるが、恋は惚けない。魅力的な女であり続けること。

ボケない人

親友が一人いれば惚けない。

みんなで遊ぶ事が楽しい人は惚けない。

脳には、右脳と左脳がある。

左脳は、言葉、計算、理論

右脳は、感覚、知覚 高齡になっても衰えない

- 1、 音楽、
- 2、 囲碁、将棋、麻雀などゲーム類、
- 3、 絵画、
- 4、 スポーツ
- 5、 短歌、俳句、詩など

育てられる能力「感性」が重要。親友を作ることも出来る。直感力。人を愛すること。自然を愛することができるようになる。

「趣味をやっているとボケない」必ずしもそうではない。

効果がある趣味

囲碁、将棋、麻雀、音楽を聴く、弾く、歌う、詩、短歌、俳句、

ゲートボール、ゴルフ、スポーツ観戦、生け花、園芸

効果のない趣味

釣り、民謡、カラオケ、茶道、編み物、裁縫、料理

感性を高める努力をすること。

ボケない生き方をすることは、社会に対しても、家族に対しても喜ばれること。

一人だけ幸せになる（自分さえ良かったらいい）のではなくて、多くの人たちと共に幸せを求める道、それが陽気ぐらし社会。

高齢者の介護を含む、社会環境が大きく変わるこの旬こそ、人様の悩みや、痛みを聞かせて頂いて、生かされている喜びを共々に感謝して、いついつまでも身体は、弱って来ても、心の健康な人でありたいと願っている。